

大越中消防クラブが受賞



大越中学校消防クラブが安全功労者総務大臣表彰を受賞しました。表彰式は7月5日、東京の都道府県会館で開かれ、板橋健一校長と渡辺雄大さん(2年)が出席しました。

同クラブは平成6年に設立。地域防災の推進に取り組み、22年には全国の「モデル少年消防クラブ」に選ばれました。原発事故による避難者の仮設住宅を訪問するなど、地域に密着した防火普及啓発活動が高く評価されました。

国馬さんが食生活改善で表彰



市食生活改善推進員の国馬弘子さん(都路町古道)が長年の食生活改善活動の功労が認められ、福島県食生活改善推進連絡協議会長表彰を受賞しました。

表彰式は6月11日、郡山ユラックス熱海で開かれた「福島県食生活改善推進連絡協議会総会」の席上で行われました。

国馬さんは「今後も食を通して地域の健康づくりに貢献していきたい」と語りました。

末永くお元気で 佐久間キミさんに百歳賀寿



船引町船引の佐久間キミさんが7月9日に満百歳を迎えられ、県から県知事賀寿と記念品、富塚市長から賀寿と祝金が贈られました。また、市社会福祉協議会、船引町老人クラブ連合会からそれぞれ賀寿と祝金が贈られました。

キミさんは、にこやかに受け取っていました。長寿の秘訣は「一生懸命体を動かすこと」とのことです。

米国留学の先崎さんが帰国



「田村市猪狩俊郎人材育成基金」の助成を受けて米国に1年間留学していた先崎香奈美さん(滝根町)が市役所を訪れ、富塚市長に帰国を報告しました。

先崎さんは同基金助成の第1号として昨年8月に渡米し、アイダホ州の公立メルバ高校に入学。5人の子を持つグレッグ・ハンターさん宅にホームステイしながら学業に励み、6月5日に帰国しました。

先崎さんの留学メッセージは次のとおりです。

My experience in America
- 私のアメリカでの経験 -



“See you mom, dad!
(いってきます、お母さん、お父さん!)”

空港でのこの一言を最後に、私は日本を立ち、遥か遠くのアメリカ合衆国へと飛び立ちました。長年熱望していた海外留学に胸を躍らせながらも、自分の英語力でしっかりと海外で生活してゆけるのかという不安を持ち、アメリカのホストファミリーに出迎われました。時と共に英語を話すことが全く億劫でなくなり、むしろ日本語を話すことよりさへ簡単に思えました。この留学経験より、勉強面はもちろんですが、自由の国アメリカの文化や人間性、そして忍耐強くあることの大切さを学びました。海外留学というものは決して甘い考えでは成功させ

ることはできません。事前の英語学習の徹底や日々の生活でいかに他人を思いやり、耐え忍ぶことができるかということも大切なポイントになってきます。

今回は田村市のほうからこのような形で、私の海外留学という人生での大きなイベントを支えて頂き、心より感謝します。これから私のような形で更に田村市のほうから海外留学をし、自分の将来の夢に繋がりたいという人が出ますようお願いしています。

そのような人へ私からのメッセージです。

“Work hard, be patient,
and you'll be successful.”

- 勉強に励み、忍耐強くなってください。
そうすればあなたはきっと成功します。 -

迫力のJFLに興奮!



日本フットボールリーグ(JFL)第17節の試合が6月23日、市陸上競技場で開かれ、福島ユナイテッドFCが対戦相手の藤枝MYFCに見事逆転勝ちしました。市で初開催となった試合には、サポーターや地元ファンが大勢スタンドに詰めかけました。試合は先制点を与えましたが、PKとFW白井選手のゴールで7試合ぶりの勝利。会場が一体となって勝利を喜び合いました。試合後にはサイン会が開かれ、子どもたちの列ができました。

熱戦を制し、日東粉化が2連覇



第9回田村市長旗争奪野球大会が5月26日と6月2日の2日間、常葉と滝根の運動場で行われました。大会には市野球協会各支部に登録している15チームが参加し、トーナメント方式で熱戦を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

●優勝：日東粉化(滝根支部) 写真左

●準優勝：川口内燃機鑄造(滝根支部)